

愛の心で医療・福祉に奉仕を  
和の心で 協力一致を  
励む心で 創意工夫を

### 基本方針

1. 患者さまの尊厳を守り、患者さま中心の医療を提供する
2. 安全安心とともに患者さまの生活の質にも配慮した環境を提供する
3. 高い知識と技術を習得し、自己実現を推進する
4. 多職種の連携を深め、できる限り患者さまの自立を支援する
5. ありまこうげんグループ全事業とともに地域に貢献する
6. 患者さま、ご家族さまからのご意見を尊重し、守秘義務を守り、人権に配慮した医療を提供する

「生きるのに一番大切なものは何か」と問われた慈円は、治安を守る武士、食べ物をつくる農民や漁師たちを指して、「彼らのおかげで自分は生きていられる」と答えたそうです。誰でも一人では生きていけないものですが、自分の生活は数多くの人々の働きや存在に支えられていくと気づけば、人への感謝がわいてくるという教えです。「医療介護従事者は利用者さまを、経営者は職員を大事にする」そんな組織風土をこれからも創っていきたいと思っています。

今年のテーマは「笑顔と感謝」です。



社会医療法人 寿栄会 理事長 鈴木 実

**新年のご挨拶**  
「2022年、新しい年の始まりです。」

新年明けましておめでとうございます。今年一年が素晴らしい年であり、また心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。さて、新たな門出に今年一年気持ちはよく過ごせるようにと「いつもの誓い」を立てるのですが、コロナ感染拡大の影響からか先行きが見通せないことも多く、迷いが多い今日この頃です。昨今のVUCA（ブーカ）の時代と言われて世の中の動きも、完成図ありきではなく「まずはやってみて」という実践が常に求められているようです。それには「人あつてこそその自分」であるということを認識することが大切であるということです。

私たちは感謝の気持ちと笑顔を大切に二年が過ごせるよう、あらゆる努力をしていきます。ご利用者の皆さま、ご家族の皆さま、そしていつもご支援いただいている地域の皆さまに感謝の気持ちを込めてサービスを提供していきます。年の初めに創業者の思いである企業理念と経営者としての経営理念を心に刻み、今まで以上に事業活動を推進していければと思っています。

### ● 企業理念「愛・和・励」

愛の心で医療・福祉に奉仕を  
和の心で協力一致を  
励む心で創意工夫を

### ● 経営理念「このころから頼れる医療グループを、この地に」

私たちは、「利用者と共に歩み、仲間と共に解決し、地域と共に生きる」ことを目指し、利用者さまを中心とする「尊重」、最善のケアのためのチーム「結束」、地域の一員となる「共生」という価値観を大切にしています。



**新年のご挨拶**

院長 工藤 慶

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。

新型コロナウイルス発生から2年が経ちます。11月から、日本では急速に新規感染者数が激減しています。非常に良いことですが、激減した原因が不明です。ウイルスの自滅説、ワクチン効果など、様々に推測されていますが、十分科学的な説明ができていません。原因が何であれ、減少して、再度拡大する時期に経口薬ができていけば、インフルエンザと同じ扱いになる可能性もあります。

当院は、幸いにも現在までのところクラスター発生を認めていません。職員の徹底した感染防止実践の賜物と考えています。これからも私たちは「24時間365日患者さんを断らない。すべては患者を優先に。」をコロナ禍であろうとしつかりと感染対策を継続し、実践していく覚悟です。

社会的弱者と一部の富裕層との間に格差がひろがり、社会全体の閉そく感、分断が起きています。そのような時こそ弱者に寄り添っていくことが医療従事者には求められています。

本年こそはコロナが収まり、少しずつでも以前の日常に戻ることを期待しています。

そしてこの1年が皆さまにとって素晴らしい年であり、また心よりお祈りいたします。

2022.1

冬号

社会医療法人 寿栄会  
ありまこうげん  
ホスピタル

## 副院長就任ご挨拶



南 健一郎

2022年1月より、当院で勤務させていただくことになりました。1994年に関西医科大学を卒業し、胸部心臓血管外科で10年間、呼吸器外科医として勤務していました。しかし、多くの方が進行肺癌で手術を受けられず退院され、この方々を何とかしたいと思い、2004年より尼崎市の診療所で働き始め、その後、西宮と尼崎のクリニックで副院長として外来と訪問診療に従事しました。新型コロナウイルス感染症により、不安や抑うつの方が多く見られ、身体的にも弱っていく姿を見て、精神診療の重要性を肌身を感じ、勉強させていただきたく当院に参りました。

主に内科を担当させていただきます。病院内発症患者とただでなく、地域の方々にも気軽に受診していただけるような病院にしていければと思っています。皆さまに貢献できるよう精励して参ります。ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

## 第7回学術交流会「新しいかたちの医療を考える ～ポストコロナを見据えて～」を開催しました

法人本部 遠藤 友美賀



昨年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により実施できなかった学術交流会ですが、今年度は2021年12月5日に無事開催することができました。午前の部では特別記念講演として、国立精神・神経医療研究センター児童・青年期精神保健研究室室長の熊崎博一先生をお招きし、「精神科領域におけるロボット研究の最新動向」についてご講演を賜りました。

熊崎先生には、大阪大学基礎工学研究科石黒研究室の吉川雄一郎先生とともに、デイケア「桜の咲く丘」で、約3年前から法人の臨床研究助成事業の一つとして取り組んでいる共同研究「ロボットを用いた精神科患者支援システムの開発」に参画していただいております。今回の講演は、今後ますます身近な存在として共生することが確信される様々なロボットについて知ることが、実は私たち人間自身を知る機会につながるということに気づかされた、貴重な機会となりました。精神科医療の分野でのロボットの活用が今後ますます期待されるところです。

午後の部として開催された学術発表では、新型コロナ流行の真ただ中の現場経験を通して考察された、今後の医療・介護・福祉のあり方に関するさまざまな研究内容について9名の職員が発表、デイケア科の大西祐美さんによる「感染予防対策中に生まれたプログラム実践 ～始めよう、続けよう Start & Continue～」が見事、最優秀賞に輝きました。



今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外部のお客さまに参加いただくことはできませんでしたが、職員の専門的知識の向上や情報共有、そして切磋琢磨の場として非常に有意義な一日となりました。今後も、ありまこうげんホスピタルでは様々な研究活動を積極的に行い、皆さまに、より質の高いサービスが提供できるよう尽力してまいります。



# 茶道教室について

地域交流センター センター長 岩井 清司

昨年度から、神戸市北区の「地域提案型活動助成」を受け、「日本の伝統文化に触れる教室」を「ふれあいの里おくっちょ」で開催しています。

本年度は、折紙教室、着付け教室に続く第3弾として、11月19日に第2回茶道教室を開催しました。

受講生10名に対して、講師陣は茶道表千家教授の尾藤宗紀先生と、そのお弟子さん7名の豪華布陣でした。



舞台装置として屏風や掛軸が飾られ、花籠にお花が生けられ、その中を着物姿の講師陣の方々や受講生の皆さんが行き来され、他の教室とは異なる、華やかな雰囲気に会場が包まれました。



先生は、侘び、寂びといった茶道の基本的精神を説かれつつも、現代に適合した柔軟性のある茶道の在り方についても言及され、茶道の様々な楽しみ方を教えてくださいました。

受講生は、ほぼマンツーマンの指導を通じ、茶道の基本的な作法や所作を学ぶことができたのではないかと、思います。満足度の高い1日となりました。



## ホスピタル入口の花壇が生まれ変わりました!



この冬、みのり保育園の園児たちと当ホスピタル総務施設グループ職員が、クリスマスに因んだオーナメントを制作しました。園児たちは、年齢別で0歳児がリース、1歳児がトナカイ、そして2、3歳児はサンタクロースを作成。職員は雪だるまとツリーを作りました。

完成した作品はホスピタル入口の花壇に飾られ、眺めるだけでワクワクする素敵な空間が出来上がりました。厳しい寒さが続きますが、ご来院の皆さまや職員、そして地域の皆さまに、心温まる冬をお届けできれば幸いです。

## ブロッコリーとささ身の梅おかか和え

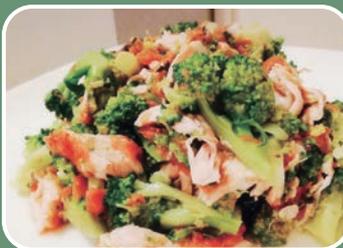
管理栄養士の  
おすすめ簡単レシピ

### 【材料(2人分)】

ブロッコリー ……………1株      かつお節 ……1袋(4g)  
ささみ[筋なし] ……2本(100g)      酒 ……………小さじ1

☆梅肉だれ☆

梅干し ……………2個      しょうゆ ……小さじ2  
砂糖 ……………小さじ1/2      サラダ油 ……小さじ2



### 作り方

- ①耐熱容器に、ささ身と酒を入れ、ふんわりとラップをして600Wのレンジで1分30秒加熱する。粗熱をとり、ほぐす。
- ②梅干しは種を取り除いて細かく刻む。
- ③ブロッコリーは小房に分け、水にくぐらせる。耐熱容器にブロッコリーを入れてふんわりとラップをし、600Wのレンジで3分加熱する。
- ④ささ身、梅肉だれ、かつお節を加えて混ぜる。

### ブロッコリー



### 《注目すべき栄養素のビタミンC》

ビタミンCは別名「抗酸化ビタミン」と呼ばれ、病気に対する抵抗力を高め、日焼けを防ぐ作用、肉体疲労の蓄積を抑制する働きがあることが特徴です。ビタミンCと言えばレモンに多く含まれていることで有名ですが、生のブロッコリー100gにはレモン果汁7個分のビタミンCが含まれます。

## 患者さまの権利

当院職員は、患者さまには以下の権利があることを十分に認識し、これらの権利を最大限に尊重して、日常の診療活動を行います。

1. 人格を尊重される権利
2. 良質で安全な医療を平等に受ける権利
3. 情報を知る権利
4. 自己決定の権利
5. 個人情報の秘密が守られる権利
6. 入院患者さまの通信・面会を自由に行える権利
7. 入院患者さまの退院請求を行う権利及び処遇の改善を求める権利

### 外来担当医表

診療時間：9時30分～12時30分（受付時間：9時00分～12時00分）

	月	火	水	木	金	土
精神科	石飛 大内	福田 西野	高橋	岡本	渡辺 大澤	武田 松井
歯科	—	山田	—	山田 酒谷	—	—

※医師の都合により、変更となる場合がございますので、予めご了承下さい。  
※歯科診療は、入院または通院されている患者さまを対象とさせていただきます。

# 精神科デイケア 『桜の咲く丘』

## お知らせコーナー

「いきいき話そう」プログラムを実施しています！

今回は火曜日のプログラム、いきいき話そうについてご紹介いたします。

デイケアを利用している方の中には、交流は苦手という方がおられ、そうでない方でも決まった方との交流ばかり、という場合も多いようです。話が得意な方でない限り、自分から話しかけること、いつもと違う方と話すことは、大なり小なり勇気が要りますよね。「そんなことなら一人で過ごした方がよい」と考えたり、コロナ禍で

のソーシャルディスタンスで、より「話さなくていい」という選択になつたりしているのではと感じています。声をかけられると皆さんお話ししておられますので、それなら話す場を作りましょうと計画したプログラムが「いきいき話そう」です。

このプログラムでは全員で話をします。椅子で大きな輪を作り、中央に話題を書いたカードを何種類か置いていきます。例えば、「行きたいところ」「秋といえば？」「気



になつたニュース」など、話す順番が来れば話したい内容のカードを選んで話していただきます。話し終えると、ほかの方から質問や意見をもらい、そこから話が膨らんでいきます。

心の扉を開き言葉を伝えること、自分に関心を持つてもらえること、会話のキャッチボールを楽しめることで充実感があり、また、ほかの方の新しい側面を知ること、近感も感じられると思います。人前での話が難しい方はパスができ、聞くだけでもいいのです。

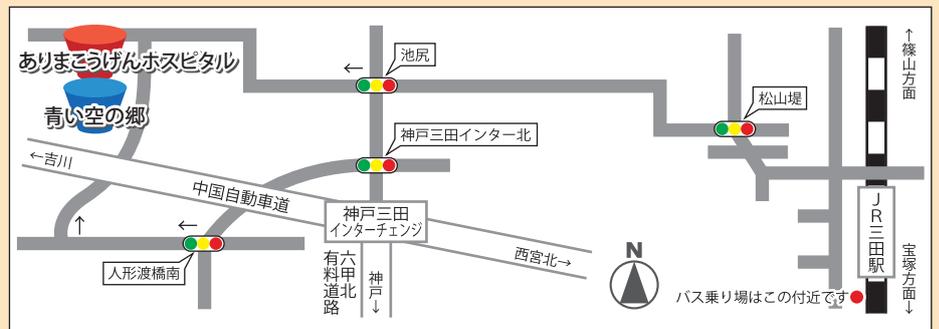
話す練習というとしんどく捉えがちですが、ゆったりとした、笑顔あふれる楽しい時間になつていきます。

毎月1回のペースで開催していますので、一度のぞいてみませんか。



### 紙面内容

- 1面・新年のご挨拶
- 2面・副院長就任ご挨拶  
第7回学術交流会開催
- 3面・茶道教室について  
ホスピタル入口の花壇が生まれ変わりました！  
おすすめレシピ
- 4面・デイケアからのお知らせ  
外来担当医表



社会医療法人 寿栄会

**ありまこうげんホスピタル**

〒651-1512 神戸市北区長尾町上津 4663-3  
TEL:078-986-1115 / FAX:078-986-1850  
http://www.arimakougen.or.jp

### ●お車の場合

- ★六甲北有料道路、又は中国自動車道からお越しの場合は…
- ・信号「神戸三田インター北」を北（直進）→0.6km→信号「池尻」を西（左折）1.8kmです。
- ・信号「神戸三田インター北」を西（左折）→0.6km→信号「人形渡橋南」を西（右折）→1.3kmを（右折）0.5kmです。

### ●電車の場合

JR・神戸電鉄をご利用の方は「三田駅」下車、無料送迎バスをご利用下さい。



日本医療機能評価機構認定病院